



算 数 科	
具体的な子どもの姿	○既習事項を使って問題を解き、自分の考えを相手にわかるように表現できる子ども ○考えや解き方を互いに交流し合い、算数的よさに気づき、自分の考えを深め、学びを振り返る子ども
高学年	・既習事項から適切な方法を選び、簡潔明瞭に自分の考えを表現する。 (対話的な学び合いの姿) 自他の考えのよさに気づき、自分の考えをよりよいものに深める。
中学年	・既習事項から適切な方法を選び、算数的用語を使って自分の考えを表現する。 (対話的な学び合いの姿) 自他の考えのよさに気づき、よりよい考えがわかる。
低学年	・考えた過程を、操作活動、絵、図などで表現したり、算数的用語を使って自分の考えを表現したりする。 (対話的な学び合いの姿) 全体交流の中で、自他の考えのちがいに気づく。

◇研究の視点◇

① 考えを生み出し、表現する場の工夫

- ・子どもの意欲を引き出す課題設定
- ・自分の考えを明らかにし、表現する力を高める工夫

② 思考を深める場の工夫

- ・考えを広げ、つなぎ、深める学び合いの工夫
- ・学びを活用し、確かなものにする場の設定